

## Manageco★IR report

August～September/10

### ★ 市場概況～

中国経済の不安定さの中で市場は混乱気味。  
9月7日の17415円を常に意識した動きが続いている。

10月7日には「郵政3社」の仮条件。  
関係者にしてみると、市場が少しでも安定していて欲しい場面で、10月1日から7日まで国慶節で上海市場は休みに。  
これが吉と出るか？

VW問題で不安定なドイツ市場は、中国経済の影響が強くなる市場だけに、弱気に拍車がかかってくることも。素早い対策で少しでも市場への影響を少なくさせたいところ。

NY市場への波及が心配される。

国内の国会は、安保関連で日程が心配されたものの、終わってみればあまり影響はなし。「新3本の矢」は、市場のテーマ性に欠けたが為に、材料視はされず。現在開かれている国連総会は、外交上の新たな展開には乏しいか。

投資家サイドは、とりあえず9月の権利落ちをすぎ、改めて12月に引き直された米国金利引き上げ時期を念頭に、再度、ポートフォリオ見直しに動く。  
大手ファンドは世界的に自動車株のポジションを下げる動きか。  
国内では、下がりすぎの中小型株の扱いが課題。

### ★ 個別ニュース～

1.

#### 郵政3社、上場日程きまる

本レポートに掲載された情報・見通し・意見などは、株式会社日本マネジコが信頼に足ると判断した資料、情報に基づき作成されていますが、その内容の完全性、正確性を保証するものではありません。本レポートに掲載された内容は、必ずしも適切且つ妥当なものとは限りません。投資に係る最終決定は、投資者ご自身の判断と責任で行なって下さい。また、注意事項の詳細につきましては最終ページをご参照ください。

ゆうせい 3 社上場スケジュールが以下で決定した。

10月7日	仮条件
10月8日～23日	ブックビル
10月26日	売出価格決定
11月4日	上場

## 2.

### 東南アジア関連株が 4 重苦

東南アジア関連株は、

① 中国景気減速 ②資源安 ③米利上げによる資金流出 ④人民元安による競争力低下の 4 重苦によって、下落幅が大きくなっている。

東南アジア自体は長期的に高成長なので、中国経済の影響力を見極めなくてはならない。

東南アジア関連株

日本ペイントHD	4612
イオンFS	8570
マンダム	4917
ヤマハ発動機	7272
ユニチャーム	8113
ヤクルト	2267
ダイハツ	7262
いすゞ	7202
日野自動車	7205
海洋掘削	1606

(日経新聞)

## 3.

### KDDI、子会社での不適切会計報告

KDDI の香港子会社が、買収時に問題になっていた売掛金について、やはり不適切なものであったと判明。当子会社は、KDDI からの CEO の派遣などに抵抗し、KDDI 側は及び腰になっていたが、当該子会社の CEO らが香港当局に逮捕され、不正が発覚。

KDDI の海外 M&A についての知識不足を指摘。

(日経)

本レポートに掲載された情報・見通し・意見などは、株式会社日本マネジコが信頼に足ると判断した資料、情報に基づき作成されていますが、その内容の完全性、正確性を保証するものではありません。本レポートに掲載された内容は、必ずしも適切且つ妥当なものとは限りません。投資に係る最終決定は、投資者ご自身の判断と責任で行なって下さい。また、注意事項の詳細につきましては最終ページをご参照ください。

4.

## 帰ってきた「モノ言う株主」

黒田電気が、C&I ホールディングスの株主提案を臨時株主総会で否決。

C&I ホールディングスは、黒田電気の発行済み株式の 16%を保有し、村上 F の村上世彰氏の長女が代表者。

C&I 側は、社外役員として、村上世彰氏ら 4 人の選任議案を提出。

「企業統治が不十分」

「今後 3 年間、利益の 100%を株主に還元すべき」

としていた。

(日経)

5.

## 社外取締役 女性に熱視線

ダイバーシティ（多様性）を体現するものとしての女性社外役員が注目されている。

(日経)

主な女性社外役員

履歴など	氏名	社外役員
芝浦工業大学教授	国井秀子	ホンダ、三菱ケミカルなど
東レダウコーニング会長	松井恵理子	ソニー、三井住友FGなど
弁護士	ルイーザ・ベントラント	日立
ハーバードビジネススクールなど	江川雅子	東京海上HD、三井不動産など
メリルリンチ日本証券元社長	小林いずみ	三井物産、ANAHD
宇宙飛行士	向井千秋	富士通
NTTドコモ	松永真理	テルモ ロート製薬など
元日経CNBCキャスター	江連裕子	グルメ杵屋
立命館大学院教授	ルディー和子	トッパンホームズ
弁護士	バーバラ・ジャッジ	LIXIL

6.

## ANA、株主優待を制限

ANAHD は、来年夏以降、繁忙期に株主優待を利用できる席数を限定する。2015 年 9 月の株主優待から。代わりに、南極旅行や世界一周旅行を 7%割引。

(日経)

本レポートに掲載された情報・見通し・意見などは、株式会社日本マネジコが信頼に足ると判断した資料、情報に基づき作成されていますが、その内容の完全性、正確性を保証するものではありません。本レポートに掲載された内容は、必ずしも適切且つ妥当なものとは限りません。投資に係る最終決定は、投資者ご自身の判断と責任で行なって下さい。また、注意事項の詳細につきましては最終ページをご参照ください。

7.

## ネットマーケティング、新規上場を延期

恋愛マッチングアプリ「Omiai」を展開するネットマーケティングが9月16日に予定した新規上場を延期すると発表。特定企業との取引に関連して2016年8月期の業績に不透明感が出たことが原因、としている。上場延期は、美容・健康サイトの「リッチメディア」に次いで2社目。(日経)

8.

## 株、空売り比率、過去最高

8月27日の東証空売り比率は39.8%となり、2008年の日々公表開始以来、過去最高を記録した。

9.

## 女性活躍推進法成立

女性活躍推進法が成立し、2016年4月から、大手企業は女性の採用比率、管理職の割合などの数値目標の設定と公表を義務付けられる。従業員数が300人以下の中小企業は努力義務。

日立は20年度までに女性管理職を1000人(2012年で400人)にする目標。

セブンアンドアイHDは、16年2月時点で、課長職以上20%、係長以上30%以上の目標。

資生堂は、2013年女性管理職30%という目標を立てたが、25.6%にとどまった。

(日経)

10.

## 底力見せた日本社債市場

世界経済が中国懸念で不安定になる中、日本企業の起債が順調。

川崎汽船 100億円(6年ぶり)

ヒューリックリート 20億円(初の投資本人債)

エア・ウォーター 100億円

富士電機 150億円

---

本レポートに掲載された情報・見通し・意見などは、株式会社日本マネジコが信頼に足ると判断した資料、情報に基づき作成されていますが、その内容の完全性、正確性を保証するものではありません。本レポートに掲載された内容は、必ずしも適切且つ妥当なものとは限りません。投資に係る最終決定は、投資者ご自身の判断と責任で行なって下さい。また、注意事項の詳細につきましては最終ページをご参照ください。

(日経)

11.

## 東芝、業績連動報酬を刷新

これまでの年間利益の達成率だけでなく、キャッシュフローを中心的な評価ベースにする。これまでの期間損益中心の業績連動報酬が不正の一つの原因だったと。

これまでの執行役の報酬は、基本報酬と職務報酬の2本立て。職務報酬の40%から45%が業績連動となっていた。

(日経)

12.

## 日本ガイシ、米カルテル問題で前社長訴追

2010年から2012年にかけて、カルテル認定における調査で、前社長が、電子ファイルを削除、あるいは紙資料を破棄するなど証拠隠滅をした疑いがある。

日本ガイシは司法取引によって調査に協力をしたが、その中で、悪質な部分については面積をしないケースがある。

---

本レポートに掲載された情報・見通し・意見などは、株式会社日本マネジコが信頼に足ると判断した資料、情報に基づき作成されていますが、その内容の完全性、正確性を保証するものではありません。本レポートに掲載された内容は、必ずしも適切且つ妥当なものとは限りません。投資に係る最終決定は、投資者ご自身の判断と責任で行なって下さい。また、注意事項の詳細につきましては最終ページをご参照ください。